

七転八起

～失敗しても、諦めず
に何度でも立ち上がり
努力し続けよう～

野間中学校第3学年
学年通信 第8号
令和7年11月28日発行

12月の予定表



月	火	水	木	金	土	日
1 朝会	2	3 45分授業 個人懇談会	4 45分授業 個人懇談会	5 45分授業 個人懇談会	6	7
8 朝会、生徒議会	9 口座振替	10	11	12	13	14
15 ワックスがけ	16	17	18	19	20	21
22 給食最終 ⑤学年集会	23 大掃除、終業式	24	25	26	27	28
29	30	31	1 元旦	2	3	4
5	6	7 大掃除、始業式	8 給食開始 実力テスト 5時間授業	9 45分授業⑦委員会	10	11

受験に向けて



皆さん、受験勉強お疲れ様です。先日、部活動の練習試合の際、他校の生徒から「効率の良い勉強はありますか」、「楽な勉強方法はありますか」という質問を受けましたが、答えは「ありません」と即答しました。3年生には釈迦に説法ですが、よりよい勉強方法はあっても、そんな簡単な勉強方法はないですよ。どこに投げてでもストライクになるボーリングほどつまらないものはありませんし、そんなものにお金を出してまでやりたいと思いますか？ゲームでも同じステージを同じ条件でやっていて面白いですか？

できないことをできるようにしようと苦労してその壁を乗り越えようとするから人は「大きく変わる」わけです。だから「大変」なんです。変わりたいのに変れないのは、単純に苦労していないから。“苦”なくして人の成長はありません。もしあったとしても偶発的なもので、長続きしないメッキです。やり方、方法は多岐に渡るため、よりよい方法は人によって異なります。今の皆さんはある程度、「自分流」ができているかと思います。希望通りの進路が実現できるよう、ともに頑張っていこう！！

手に入れたものの先にあるもの

現在、社会の授業では株式学習ゲームを行っています。公民の経済の単元の一環として、将来の資産形成や就職先の選定として目安となる指数を知るキャリア教育

として学習しています。中学校3年生にして、すでに投資の才能を開花させ、資産を増やしている人もいます。

さて、皆さんは手にした資産(お金)を何に使用しますか？資産を増やすことはあくまで目標であり、その先にある使途、つまり「手にしたお金をいつ、だれに、何のために、どれくらい、どう使うのか」という目的が大切だと私は思います。これは皆さんの受験も同じことが言えます。希望している学校に合格することは目標ですが、何のために、そこで何を学び、どんな成長を遂げようとしているのかをしっかりと明確にする必要があります。それがより具体的であればあるほど、あなたの成長は著しいはずです。

株式で資産を増やすことは容易ではありません。しかし、あなたの成長はあなた自身の心が決めることです。今一度、希望している進学先に行く目的を確認しましょう。そして、それを達成できるように、今から準備していきましょう。

何事もがんばっているあなたへ

○さまざまな分野で活躍された方々からのパワーフレーズを紹介します。

(1) 僕は敗北からたくさんのことを学んだ。最後、勝者になるために。

・サッカーブラジル代表：ネイマール

(2) 「耐えることを学んで欲しい。耐えると言ってもただ受け身的に耐えるのではない。そんなものは愚かな行為だ。攻撃的な姿勢で耐えるのだ」

・元レーシングドライバー：アイルトン・セナ

(3) 「周りの話をよく聞いて、自分で吟味し、そしてそこから応えを出したなら、それについての意見は一切気にしないようにしています。つまり、やると決めたことは最後までやり通すということです。」

・大相撲元横綱：貴乃花

(4) チャンスは「魚群」と同じだ。魚群に出くわしてから網を作っても間に合わぬ。魚群が来る前から、魚群が来ると思って準備をしろ。

・日本郵船創設者：岩崎弥太郎

【今後の連絡】

○公立出願時の登録について

・ユーザー登録を行ってください。ご入力いただいた情報の確認を中学校で行わせていただきます。

○私立検定料の入金について

・必ず支払い期日を厳守し、12月中に入金を済ませてください。期限までに入金のない場合は、受験ができません。お忙しいとは思いますが、ご協力の程、お願いいたします。

○12月の口座振替について

・11月までのご入金ありがとうございました。3年生は12月は口座振替をいたします。ご承知おきください。

○面接練習について

・約1ヶ月後の1月中旬から、私立の入試が始まります。入試に面接がある生徒には、対策プリントを配付させていただきました。ご家庭でも練習に励んでいただき、目指している進路実現にご協力をお願いいたします。

※このお便りは学校のWebページにも掲載しております。ぜひ、ご覧ください。